



報道関係者各位
プレスリリース

2022年11月24日
株式会社エル・ティー・エス

CTC と LTS が意思決定 AI 開発で協業 意思決定 AI 開発の共同提案、サービスの共同開発、最適化人材の育成で連携

株式会社エル・ティー・エス（代表取締役社長：樺島 弘明、本社：東京都港区、以下：LTS）と伊藤忠テクノソリューションズ株式会社（代表取締役社長：柘植 一郎、本社：東京都港区、以下：CTC）は、意思決定 AI 分野におけるサービスラインアップの拡充や事業拡大を目的に協業を開始します。

■意思決定 AI とは

AI 活用が進んできた近年でも、無数の選択肢から意思決定するプロセスは人間が行っていました。意思決定 AI は最適化技術（膨大な選択肢の中からビジネスの目的を最大にする最適解を見つける技術）を活用することで、人間が行っていた意思決定を自動化、さらに人の選択を超える意思決定を実現します。

■協業によって推進する取り組み

両社の強みを組み合わせたサービスの提供を通じて、お客さまのビジネスにおける課題解決に貢献します。

- ①意思決定 AI 開発の共同提案およびプロジェクトの共同推進
- ②意思決定 AI プラットフォームもしくは SaaS サービスの共同開発
- ③意思決定 AI に不可欠な最適化技術を持った人材の育成

■意思決定 AI の活用例

店舗における販売計画の業務を例にすると、従来 AI の活用範囲では、購買傾向/市場トレンド/地域特性などを加味することで、販売数量の傾向分析/予測を行うことができました。一方、実際の店舗における陳列計画を実施するのは業務担当者の役割となっておりました。最適化技術を活用した意思決定 AI は、商品の種類や配置について業務上の制約を考慮しつつ陳列計画を遂行することができます。陳列計画の領域以外にも、トラックの配送計画、シフトスケジューリング、倉庫の在庫管理、エネルギーの供給・配分等、多岐にわたる業界・業種で意思決定 AI を導入することができます。

LTS では、先に例としてあげた商品陳列の領域で業務適用した実績がございます。また、意思決定 AI 開発ではプロジェクト開始時の適切な業務整理と業務設計が成功の鍵となりますが、弊社コンサルタントの多くがビジネスプロセスの変革へのコンサルティングを通じてこの能力を有しています。

今後は、意思決定 AI プラットフォームもしくは SaaS サービスも提供し、トータルに環境をサポートすることで、意思決定の更なる高度化・効率化に貢献して参ります。



本プレスリリースに関連して、2023年2月9日（木） 16:00-17:30 に「意思決定を加速する！最適化技術丸わかりセミナー」と題したウェビナーを CTC と共同で開催します。

申し込みページ：

<https://ctc-form.jp/public/seminar/view/13277>

【伊藤忠テクノソリューションズ株式会社について】

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社（略称：CTC）は、お客様のパートナーとなる総合 IT サービス企業です。コンサルティングから設計、開発・構築、運用・保守サポートまで、先進のテクノロジーに基づくクラウドサービスや製品を組み合わせたソリューション提供で、お客様のデジタルトランスフォーメーション（DX）や社会課題の解決に貢献します。

URL：<https://www.ctc-g.co.jp/>

【株式会社エル・ティー・エスについて】

東京証券取引所 プライム市場（証券コード：6560）

株式会社エル・ティー・エスは、デジタル時代のベストパートナーを目指し、お客様の変革実行能力を高めるためのコンサルティングを主軸としたプロフェッショナルサービスと、IT 業界の企業や人材をつなぎ新しいビジネス機会を創出するプラットフォーム事業を運営しています。

URL：<https://lt-s.jp/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社エル・ティー・エス 広報担当 E-Mail：info@lt-s.jp